

## 要望書

令和6年2月16日

外務大臣 上川陽子 様

ガザ地区で罪のない子供たちが次々に殺されているのを世界は目撃しています。13,000 人もの子供たちが殺されたと報じられています。子供たちが飢えに苦しみ、孤児になっているのを見て、私たちは悲痛な思いで即時停戦を願っています。

日本政府は、ハマスに一部の UNRWA 職員が関与したとの疑いをもって、UNRWA への追加的な資金拠出を一時停止すると発表しました。しかし、UNRWA の活動は特にガザ地区 230 万人のパレスチナ人にとって命綱です。このままでは更に多くの命が失われるのではないかと大変懸念しています。食糧や医薬品が十分に現地に届くよう対応する必要があります。

ガザの子供たちの命を救うために、以下の通り要望します。

- 直ちに UNRWA への資金拠出を再開してください。

提出者

トークあびこ 共同代表 岡野泰輔、鈴木知子  
民主と自治の会・鎌ヶ谷 代表 藤代政夫



